



加治丘陵山林管理グループ

加治丘陵だより

平成23年5月1日

第14号

NPO法人
加治丘陵山林管理グループ

E-mail iruma@npo-kajikyuryo.net URL <http://npokajihogen.seesa.net/>

平成22年度作業実施状況

年間作業実績約7万9千m³と例年よりかなり下回りましたが、その分、危険木の伐採作業が多く入りました。これはよもぎ新道沿いをはじめ農村環境改善センター付近などの直径約10cmから80cmにも及ぶ大木、計212本の伐採を実施したものです。この伐採作業は、新たにコマツの教習による「伐木等に携わる業務資格」を習得した8人を含む限られたメンバーによるものであったが、無事故で完了しました。その他的一般作業も含めて1人の傷害も出さなかったことは、日頃の安全教育が功を奏し、理事長以下会員の細心な注意を払った結果であると思われます。今後もなお一層の安全作業が望されます。

入間市みどりの課との意見交換会 2月22日 於イルミン

同課加治丘陵担当の糟谷幸男副参事と当方は企画委員・理事のメンバーが出席。主に糟谷副参事から新しく見直された「加治丘陵さとやま自然公園」の施設計画について説明を受けた。現在北コースの炭焼き場に建設中の里山学習館、四季の森、探検の森、聖域の森など、各種植生物の観察研究等の各ゾーンに配置計画されること。従っていづれは我々の山林整備も各区域によっては異なった作業方法が要求されてくるものと思われます。また、当方の「ふれあいの森」の位置づけ等についても議論された。

東日本大震災義援金へのご支援依頼について

3月19日の理事会で当グループとしても、心ばかりの気持ちをこめて被災者に少しでも役立てようと義援金を募ることにしました。皆さまのご協力により、4月末時点でおよそ12万円集まっております。つきましては6月12日の総会までを目途にしておりますので、なお一層のご協力をお願いします。

22年度下半期のイベント報告

■森林視察研修（9月5日）

大型貸切バスにより35名参加。寄居町玉淀周辺の森林を視察。鉢形城跡、さいたま川の博物館など見学、会員相互の親睦と学識を深めた有意義な1日でした。

■万燈まつりへの出店（10月23・24日）

今回は場所に恵まれ、好天による人出も多く、特にイカの炭焼きが好評で、何と初日にすべて完売となり、2日目は売るものがなくというありさま。

■第5回 楽山ゴルフ会コンペ（11月10日）

シルクC.Cで開催、23名参加。優勝は幸田愛さんでしたが、ショートホールで2つのバーデイを出し、それが隠しホールに入っていたいなかつという幸運に恵まれたもの。

■忘年会（12月15日） 於 磐花 参加者 約40名

市長、県会・市会議員多数参加、それぞれ貴重な話を賜り、カラオケなどで大いに盛り上がった。

お知らせ・イベント情報

● 第9回通常総会

6月12日(日) 13:00よりイルミン（市民活動センター）3階大会議室で開催。引き続き講演会。講師は西洋館長石川嘉彦先生。演題「加治丘陵のある旧豊岡町と石川製紙との良き時代の話」。その後「磯花」にて懇親会。多数の方々の出席を期待しております。

● 森林視察研修 9月4日(日)

恒例のように貸切バスで三峰山方面を予定。会員親睦を図るため奮って参加してください。

● 万燈まつり 10月22・23日(土・日)

例年のように生イカの丸焼きなどの出店予定につき、お誘い合わせの上是非お立ち寄りください。

● 第7回 楽山ゴルフ会コンペ

10月12日(水)於シルクC.C.。今年から万燈まつり前の最良シーズンに行います。追って案内発行します。

活動状況写真特集



編集後記

今回は諸般の事情により縮小して2ページのみとしました。特に裏面は日頃の活動状況を広く皆さんに知って頂きたく、写真特集としました。次号は今までどうり4ページとする予定です。

(広報委員長 小林貞治郎)